

ごあいさつ

皆様には日頃より後援会活動に多くのご理解とご協力を賜り心より御礼申し上げます。

◆自分の無力さを知る

昨年は多くの皆様にご支援賜り、国政へのチャレンジをさせていただきましたが、私の力不足により結果につなげることが出来ませんでした。

しかし、その後、今までの経緯を振り返り、反省すべきは反省し、目標をたて次のチャンスを目指して努力を重ねて来ました。

まず、行ったのは挨拶まわり。お詫びとお礼の気持ちを込めて三か月以上、毎日歩きました。

次に、多くの専門家の方々にご相談しながら、自分の将来について沢山のアドバイスをいただきました。もちろんその中には厳しいご意見もありました。

自分自身を見つめ直し、一度リセットして再起動が必要であると考え、2022年1月27日に自由民主党栃木県連に離党届を提出しました。

長くお世話になった自由民主党には感謝の気持ちでいっぱいです。多くの仲間たちと共に戦い、勝利も敗北も一緒に分かち合ってきました。

私が国政を志したのは、この国の将来に不安を感じたからです。日本の将来はどうなるのだろうか。中央に人・モノ・お金が集中し、私たちが住む地方においては、もう数十年前から何も変わっていない。豊かさを感じないのご意見を多くいただきます。格差はますます拡大しています。地方分権を進め、地方がもっと強くならなければ、この是正は実現しないと考えます。

また、この国の将来を担う子供たちには、家庭環境や経済状況にかかわらず、自由に勉強させてあげたい。教育の完全無償化の実現に向けて努力したい。

◆そこで初めて人の本音に触れた気がする

私自身、衆議院選挙で落選し自民党を離党して感じたことは、人にはそれぞれの立場があり、考え方も対応も千差万別であるということ。環境が変われば様々な変化が起こるということです。

◆慎重であるより、果敢でありたい

やはり、行動には十分な状況分析と合理的な計画が必要です。当たり前のことですが、原因があって結果があります。

誰かに頼り過ぎ、いつか状況が好転すると根拠もなく期待しても意味がありません。

本を読み、SNSやYouTubeなどの動画も毎日見て時代の変化を的確に捉え、有権者の志向を理解していこうと努力を続けています。今後とも更なるご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



ホームページ



Facebook



Instagram



Twitter



YouTube



LINE公式